



ひかりのこ

2020年度 **夏号 (7・8月)**

日本キリスト教団
名古屋新生教会 教会学校だより
 名古屋市西区天神山3-7 Tel.052-531-1820
 HP: <http://www.13.plala.or.jp/n-sinsei-church/>

学校も長い休校期間が明け、「やっと学校が始まった！」と嬉しそうに話してくれた人もいました。“新学期”が始まり1ヶ月、新しい学年・クラス、あるいは新しい学校には慣れたでしょうか。とはいえ、「新しい学校生活様式」に戸惑いや不安、不便さや不憫さを感じることもあるのではないのでしょうか。さらには「夏休みが短くなった…」と残念そうな表情も。何はともあれ、何事も前向きに行きましょう！きっと“今しかできない”素晴らしい経験ができるはずです。

7・8月の礼拝 単元4: 地上を歩まれた神の子Ⅱ

月日	週 題	聖書箇所	教会学校礼拝 (小5~中高生) 9:00 ~ 9:30	分級Ⅰ (小1~小4) 分級Ⅱ (小5~中高生) 9:35 ~ 9:55	こどもれいはい (幼児~小4) 10:00 ~ 10:20
7月5日	百人隊長のしもべの癒やし	ルカ福音書 7:1-10	武岡路実	分級は 当面の間、 お休みします。	武岡 基
7月12日	5つのパンと2匹の魚	ヨハネ福音書 6:1-15、6:22-40	安達正樹牧師		安達正樹牧師
7月19日	カナン人の女性	マタイ福音書 15:21-28	林 小夜子		安達いづみ

単元5: 聖書

7月26日	記された神のこば	エレミヤ書 36章	武岡 基	分級は 当面の間、 お休みします。	武岡路実
8月2日	聖書の目的	ヨハネ 20:30-31 使徒 17:10-15	武岡路実		武岡 基
8月9日	みことばを聞く (種まきのたとえ)	マタイ福音書 13:1-23	安達正樹牧師		安達正樹牧師

単元6: 神が造られた世界

8月16日	世界の創造	創世記 1:1-2:3	林 小夜子	分級は 当面の間、 お休みします。	安達いづみ
8月23日	アダムとエバ	創世記 1:26-27、2:4-25	武岡 基		武岡路実
8月30日	最初の罪	創世記 3章	安達正樹牧師		武岡 基

夏休み中の教会学校

○サマーキャンプ 中止

昨年、一昨年と、岐阜県白川町にある蘇原教会にてサマーキャンプを行ってきました。山に囲まれ自然豊かな中で、川遊びやバーベキュー、テントでの宿泊などを通して、友だちと楽しい時間を共にすることができました。今年度は残念ながら中止とします。様々な情勢をみて、他の行事などを計画し、実施できる状況であると判断できればみなさんにお知らせします。

○礼拝はいつもどおりです

- ◆教会学校礼拝 (小5~中高生) 9:00~
- ◆こどもれいはい (幼児~小4) 10:00~

分級はありませんが、礼拝後にはCS館で気分転換してもらっても構いません。宿題を持ってきて自習するのもよし、友だちと語るのもよし…

…もちろん“3密”を避け、“ソーシャル・ディスタンス”を取って。

7月・8月の聖句

**神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスによる
永遠の命なのです。**

(ローマ 6:23)

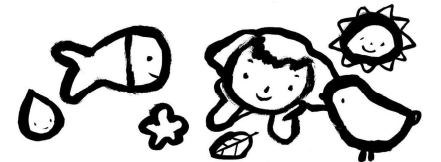
7月・8月のさんびか♪

こどもさんびか 112 (かみさまがつくられた)

7月から8月の礼拝では、「イエスさまの歩み」「聖書」「神さまが造られた世界」について学びます。3週ごとに単元が変わるので、盛りだくさんな内容ですね。今年は残念ながら中止にしましたが、サマーキャンプでは自然の雄大さに気づかされ、さらにすべてを造られた神さまの偉大さを感じることができます。みなさんも山や海へ行ったときに、自然の雄大さを感じる経験があるのではないのでしょうか。そして、私たち一人ひとりもまた、神さまによって造られ、命が与えられているのです。だからこそ、自然も命も大切にしなければならないのです。

この賛美歌の歌詞は『こどもさんびか 改訂版』(2002年)のための公募作品から採用されたものです。作詞者の畑中隆男さん(1937-)は東京に生まれ、小学生のころから教会に親しくしてきました。作詞当時、人の命が軽視されるような風潮を感じ、また、地球温暖化によると思われる大雨、干ばつ、竜巻などの自然災害が頻発していることにも心を痛めていました。神さまが造られたすべての命と地球を大切にしたいという祈りを込めて作られた歌詞です。

作曲者の飯 靖子(いい せいこ)さん(1952-)は東京に生まれ、桐朋学園大学ピアノ科を卒業後、国立音楽大学大学院修士課程(オルガン専攻)を修了しました。東京にある霊南坂教会のオルガニスト、聖歌隊指揮者、日本基督教団讃美歌委員、キリスト教音楽講習会講師を務め、『こどもさんびか 改訂版』の編集にも携わりました。オルガン奏者としての演奏活動のほか、洗足学園音楽大学、青山学院女子短期大学でも教え、賛美歌の録音や『讃美歌21』『こどもさんびか 改訂版』の普及に尽力しています。神さまが造られた小さなものも大きなものも、いつも忘れずに大切に歌い続けたいという願いから、シンプルな誰にでも口ずさむことのできる旋律が生まれました。



おたんじょうびおめでとう🎂

7・8月生まれのお友だち